

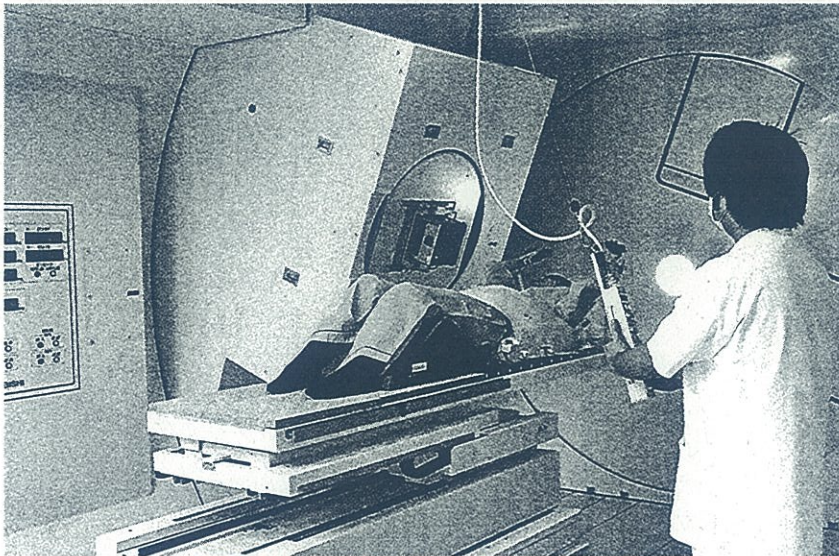
# 入院せずに治療魅力

「がんになったが、高齢のため体の負担が少ない治療を受けたい」「入院せず仕事をしながら治療したい」。そんな方にお勧めしたいのが「陽子線がん治療」です。

県立病院の陽子線がん治療センターは、この三月で開設二周年を迎え、これまでに三百人以上に治療を行っています。全国有数の高度な設備と高い技術を誇り、県内だけでなく、北陸、関西など全国から患者さんが訪れています。

陽子線治療は、陽子線という放射線の一種を使用する先進のがん治療法で、がん病巣に集中して照射できるため、副作用が少なくて済みます。また、手術のように体を切らないため、入院の必要がなく、普通の生活を続けながら治療できます。診察は予約制で、治療時間は毎日二十分程度。通勤しながらでも治療を受けることができるのが魅力です。

## いきいきライフ



陽子線治療室の様子＝福井市四ツ井2丁目の県立病院陽子線がん治療センターで

対象となるのは、病巣の形のがんで、これまで主に位置がはっきりしている固 前立腺がん(24%)、肺が

### 陽子線がん治療

ん(20%)、肝臓がん(17%)、喉や舌など頭頸部がん(10%)の治療をしてきました。昨年末からは食道がんの治療も始め、これ以外でも可能であれば治療しています。現在公的医療保険の適用がないため、治療費は全額利用者負担ですが、全国の施設の中で最も低い金額を設定しており(二百四十万~二百六十万円)、県民にはさらに二十五万円の助成があります。民間医療保険の先進医療特約の対象にもなっています。全国的に治療の普及が進んでおり、県は、利用者の負担ができるだけ少なくなるよう、国に早期の公的医療保険の適用を働きかけています。

また、陽子線がん治療センターは県立病院に設置されました。昨年からは食道がんの治療も始め、これ以外でも可能であれば治療しています。県立病院では、今年四月に「がん医療センター」を移転リニューアルし、部位別のがん専用外来を設け、チーム治療を充実させています。陽子線がん治療センターは、がん医療センターと連携し、県のがん治療の拠点として手術や抗がん剤等と組み合わせ、より効果的な治療を提供していきます。

来年春には、さらなる治療水準の向上を目指し、がんの形状に合わせた精度の高い治療を可能とする世界初の積層原体照射システムを導入する予定で、現在準備を進めています。

陽子線がん治療に関する相談・問い合わせは、県立病院陽子線がん治療センター 相談専用ダイヤル0776(57)29811へどうぞ。(県地域医療課)

## 県民へ助成負担軽減も

は、敦賀市の国立病院機構福井病院と市立敦賀病院に、月二回県立病院の医師が出向いて予約制で治療の適否を含めた診察を行っています。

入選  
一回  
当時)

一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、百